

# 福祉部

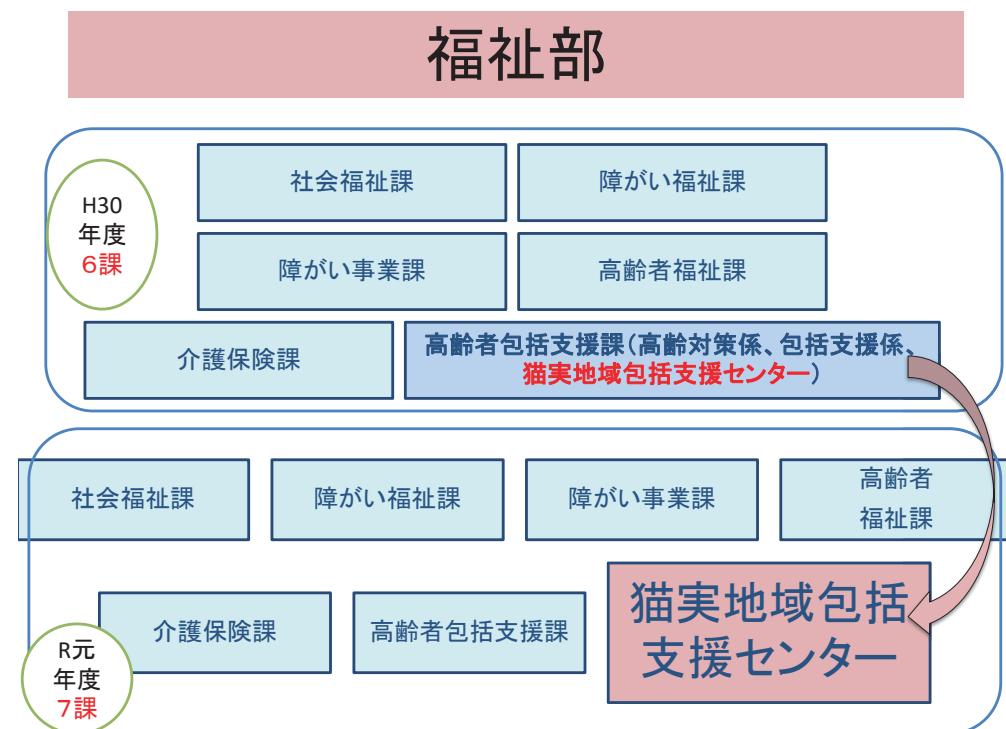
## 市民協働で進めている 地域包括ケアシステムづくり

浦安市 福祉部  
猫実地域包括支援センター  
森林 友佳子

令和元年7月29日(月) うらやす市民大学

### 地域包括支援センターが できた背景

- ・介護保険は、平成12年4月の創設以来、**在宅サービスを中心**にサービス利用者が急速に拡大するなど、介護保険は老後の安心を支える仕組みとして定着してきました。
- ・一方で、給付費が急速に増大し、これまでの制度のままでは**保険料の大幅な上昇**が見込まれ、「制度の持続可能性」が課題となっていました。



- ・そこで、法施行後5年目の制度改正では、その持続性を高める改正が行なわれました。
- ・その一つが、**予防を重視したシステム**です。
- ・将来的に介護を受けるおそれのある方には、介護を受ける状態になることできるだけ防ぐことができるよう、**介護を要する方は、可能な限り地域で自立したその人らしい生活を送ることが出来る**ように支援するため。
- ・また、介護予防の推進のほか、在宅支援の強化や在宅医療と介護の連携をめざし、新たなサービス体系として、平成18年度に**地域包括支援センター**が創設されました。

# 地域包括支援センター

(介護保険法第115条の46)



・設置主体は市町村

・センターには、**保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員**が配置されています。

・それぞれの専門性を活かし、各種サービスや住民活動をつなぎ、地域のネットワークを構築することを柱としながら、個別のコーディネートも行う地域の中核機関です。

・センターの業務は社会福祉協議会や社会福祉法人等に**委託することも可能**です。

基幹型

猫実地域包括支援センター(直営)



H18.4～  
猫実地域包括支  
援センター(直営)

H31.4～  
浦安駅前地域包  
括支援センター

H23.4～  
新浦安駅前地域  
包括支援センター

H29.4～  
富岡地域包  
括支援センター・  
東野支所

H28.4～  
高洲地域包括支  
援センター

地域型

高齢者に関する  
相談窓口です

尊厳のある  
暮らし  
を守ります

暮らしが  
まちづくりを  
すすめます

高齢期の健康づく  
り・介護予防を応援  
します

平成24年2月に公募で決定

愛称 ともづな の由来 (愛称庄蔵先生より)

「とも(共)」に「つな」がる  
街づくり

また、地域包括支援センターは、地域と市民、  
市民の生活を明日へのつなぐ「ともづな」なのだと思います。

昔、漁師町として栄え、山本周五郎の「おべか物語」にも  
描写された浦安の生活を思い出し、親しんでいただけるよ  
うに心がけ、愛称を考えました。

## ともづなにおける地域活動のご紹介

### ○ともづな新浦安

①さくらの木の会

家族を介護している男性介護者の集い

②介護者交流会

介護をしている方々での食事会

### ○ともづな高洲

①シニアウェルネスサロン

了徳寺大学・支部社協・ともづな高洲の三者協働で、新町圏域において介護予防のためのサロン活動実施

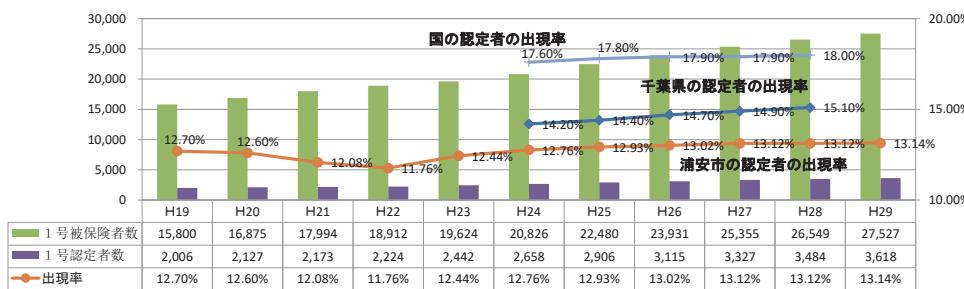
②転入シニアの集い

新規に市内に転入された方の地域活動参加促進を目指して  
サロン活動

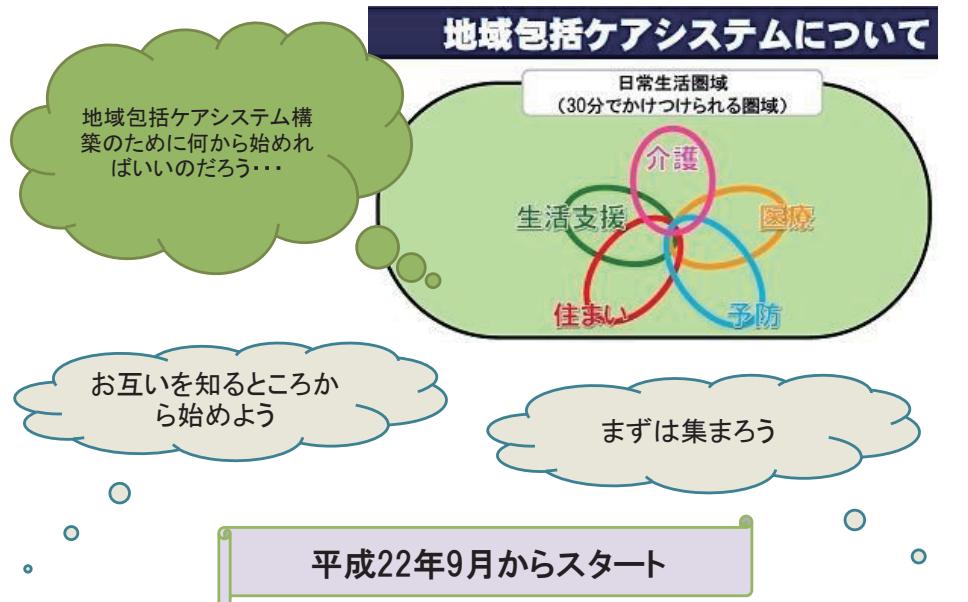
# 浦安市について

(平成31年4月1日現在)

浦安市 総数	170, 254人
0~14歳人口	22, 683人
15~64歳人口	118, 344人
65歳以上人口	29, 227人
前期高齢者(65~74歳)	16, 613人
後期高齢者(75歳以上)	10, 960人
高齢化率	17. 17%

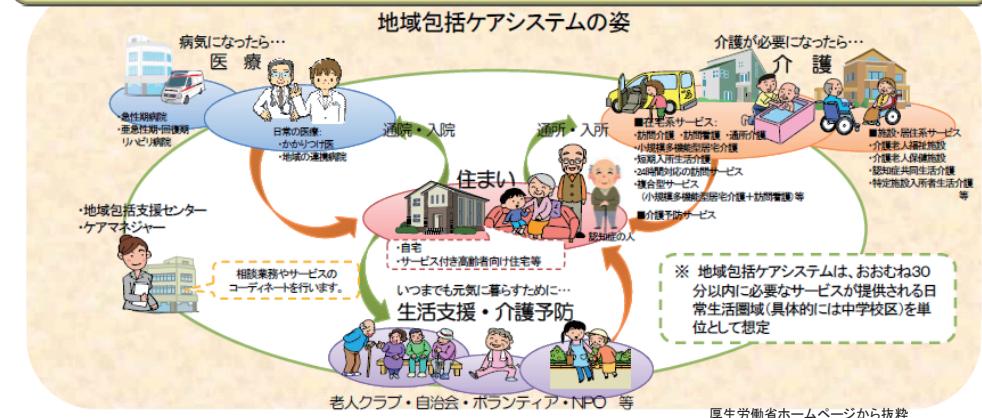


## 地域包括ケア評価会議が始まった背景



## 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目指し、重度な要介護状態となつても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援**が一体的に提供される**地域包括ケアシステム**の構築を実現していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況**には大きな**地域差**が生じています。  
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。



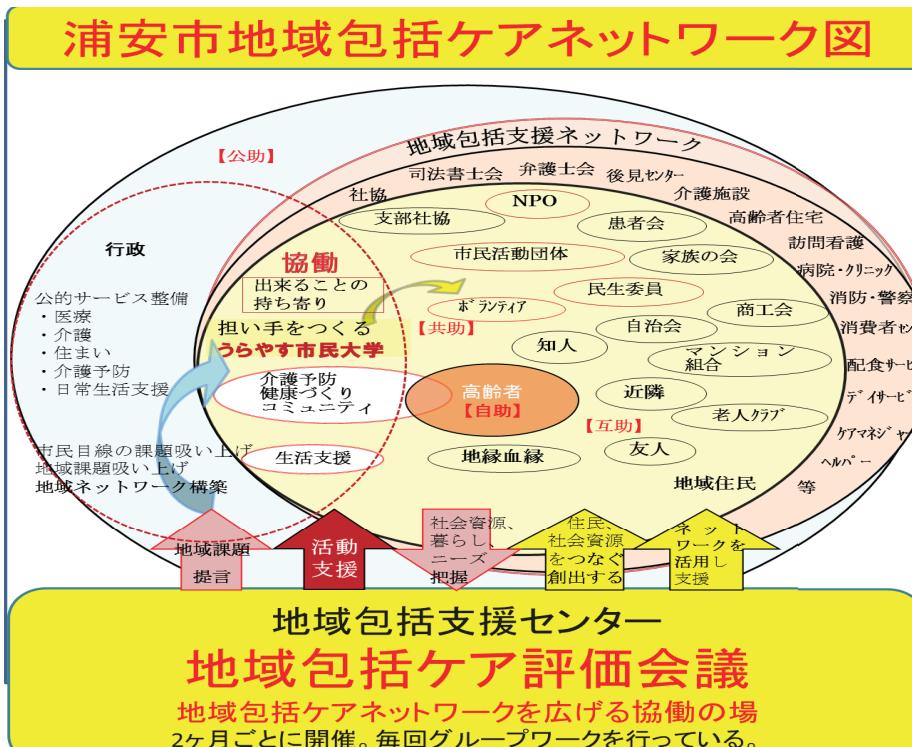
○高齢者が住み慣れた地域で暮らし続ける為には、個々の変化に応じた適切な支援、サービスの提供や環境整備の必要があり、その為にはフォーマル・インフォーマルな活動を統合、ネットワーク化し、包括的・継続的な支援を行う**「地域包括ケア」**を実現する必要があります。

○浦安市では、平成22年9月より猫実地域包括支援センターが中心となり、**「地域包括ケア」**の実現に向けて**「地域包括ケア評価会議」**を隔月で開催してきました。

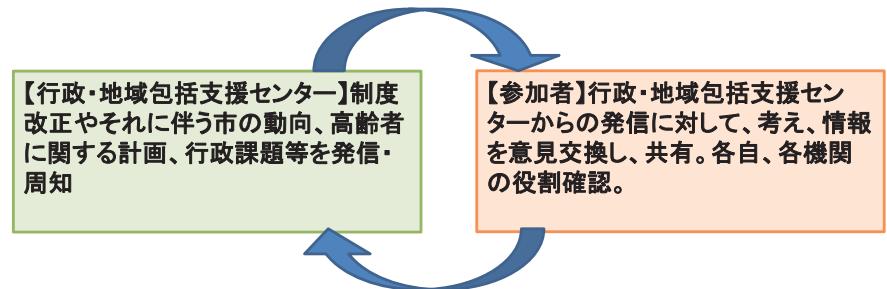
○本会議は、「地域包括ケア」の実現を目指す市民・地域・関係機関・行政が、それぞれの立場で日ごろ感じている考え方や情報を持ち寄り、設定されたテーマについて、同じ立ち位置で話し合い役割を確認、補完しあう場(協働の場)です。

○参加者1人1人が「地域包括ケア」を担う1員であるということの実感ができる環境をつくり続けています。

○市民・地域・関係機関・行政が協働したネットワークを拡大、重層化していくことにより、ネットワークを活用した支援体制(「浦安市版地域包括ケア」体制)を整えていきます。



同じ立ち位置で話し合い  
補完しあう



こちら側に座っているのは行政の管理職です

## 平成22年度テーマ

第1回 アンケート結果より  
浦安市地域ケアシステムの  
課題を明確化する

第2回 地域包括支援ネットワークの意義  
～ネットワークはなぜ必要か～

第3回 高齢者のつながりの再確認

## 平成23年度テーマ

第4回 震災を振り返って

第5回 地域包括支援センターの  
役割と意義

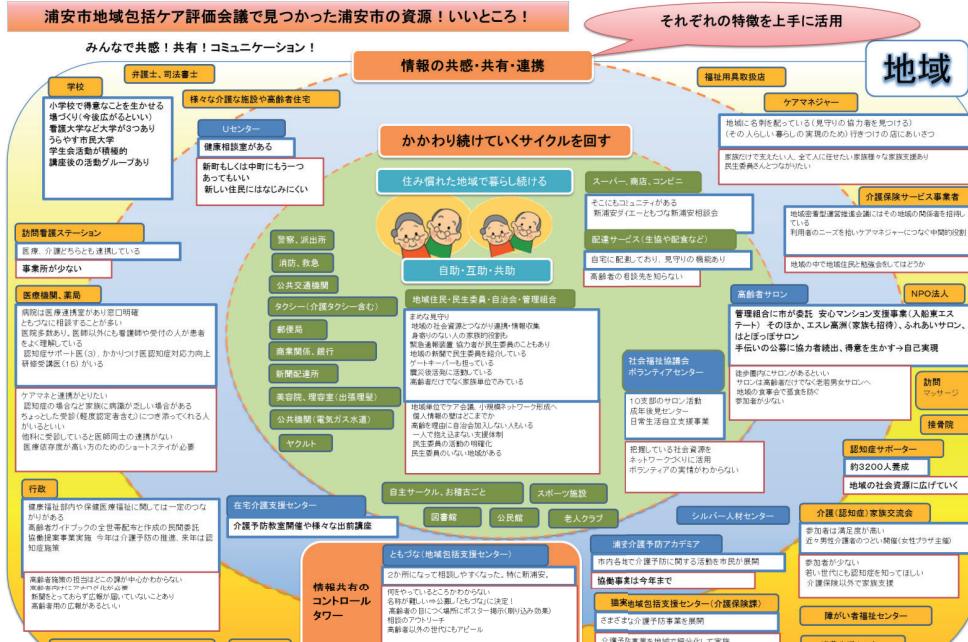
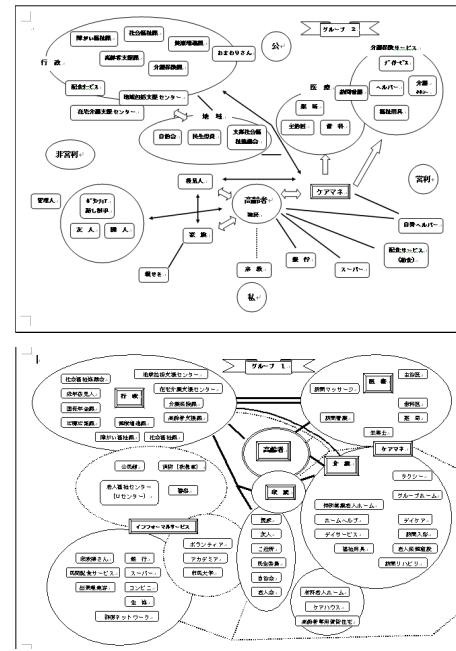
第6回 地域でつながるための  
高齢者のサービス

第7回 地域の課題を明確化し  
計画に反映する

第8回 地域づくりの意義

第9回 地域のつながりを探る  
～民生委員との連携～

# 高齢者のつながりの再確認



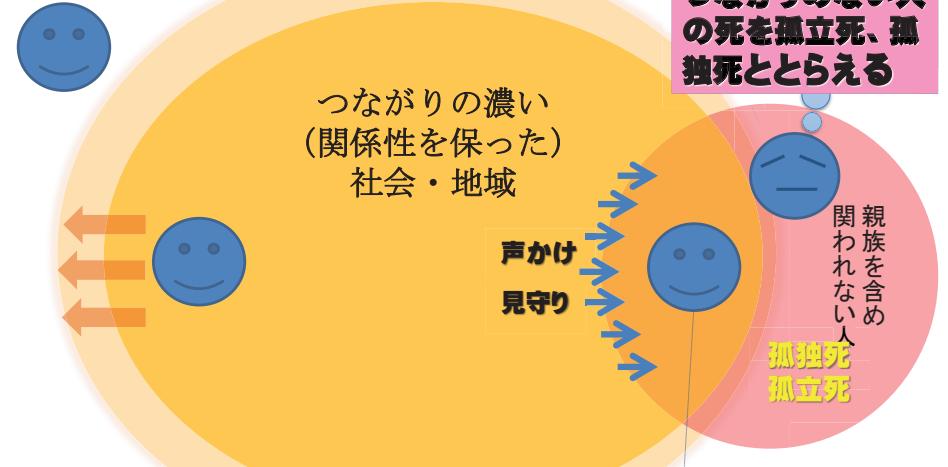
## 平成24年度テーマ

- 第10回 「みえてきたつながり」  
～新たなつながりを考える～
- 第11回 「市民と協働で考える認知症対策」
- 第12回 「高齢者のひとり暮らしを考える」  
～孤独死のとらえ方～
- 第13回 「人とのつながり方から孤独死をとらえる」
- 第14回 「つながりの拠点整備と居場所づくり」
- 第15回 「地域の“つながり”的活動報告」

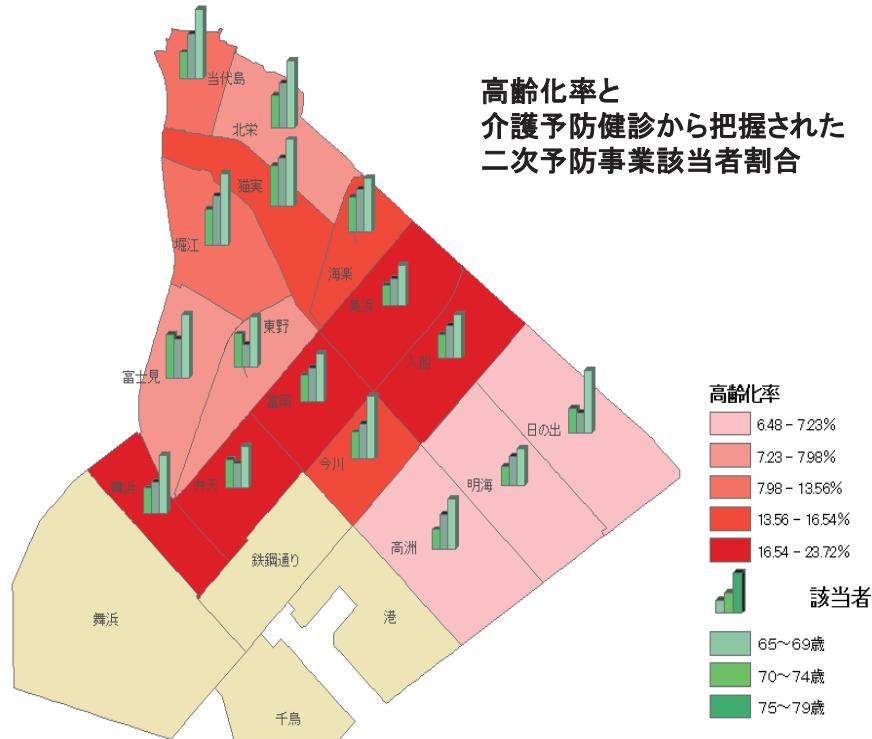
## 平成25年度テーマ

- 第16回 「支援、介護を要する高齢者を誰が、どう支えるか」  
～買い物支援と介護人材の不足～
- 第17回 「高齢者の暮らしを支える地域の環境」1  
～介護予防健診の結果から～
- 第18回 「高齢者の暮らしを支える地域の環境」2
- 第19回 「男性高齢者の元気のとびらをひらく地域づくり」
- 第20回 「高齢者見守りネットワーク」
- 第21回 「介護保険法改正を先取りした浦安市の市民協働」

## つながりの薄い(関係性を喪失した)社会・地域



**つながりの濃い社会・地域にいた人の死は孤立死、孤独死とはとらえないなぜなら、日ごろから声かけ、見守りが行われているから。**  
**そして日ごろからの声かけ、さりげない見守りがおこなわれ、さらにつながりの濃い社会・地域が広がっていくことが望ましい。**



## 転入高齢者へのプレゼント



### 平成26年度テーマ

- 第22回 「浦安市が目指す  
地域包括ケアシステムとは」
- 第23回 高齢者のボランティア  
地域活動・役割づくり
- 第24回 市民主体の  
生活支援・介護予防サービス
- 第25回 生活支援サービスの  
担い手を考える
- 第26回 在宅で安心して療養生活を送るために  
～求められている市民と医療の関係性～
- 第27回 在宅で安心して療養生活を送るために  
～自分らしく生きるための支援  
エンド・オブ・ライフケア～
- 特別企画 「長寿社会のまちづくり」  
講演会、シンポジウム

### 平成27年度テーマ

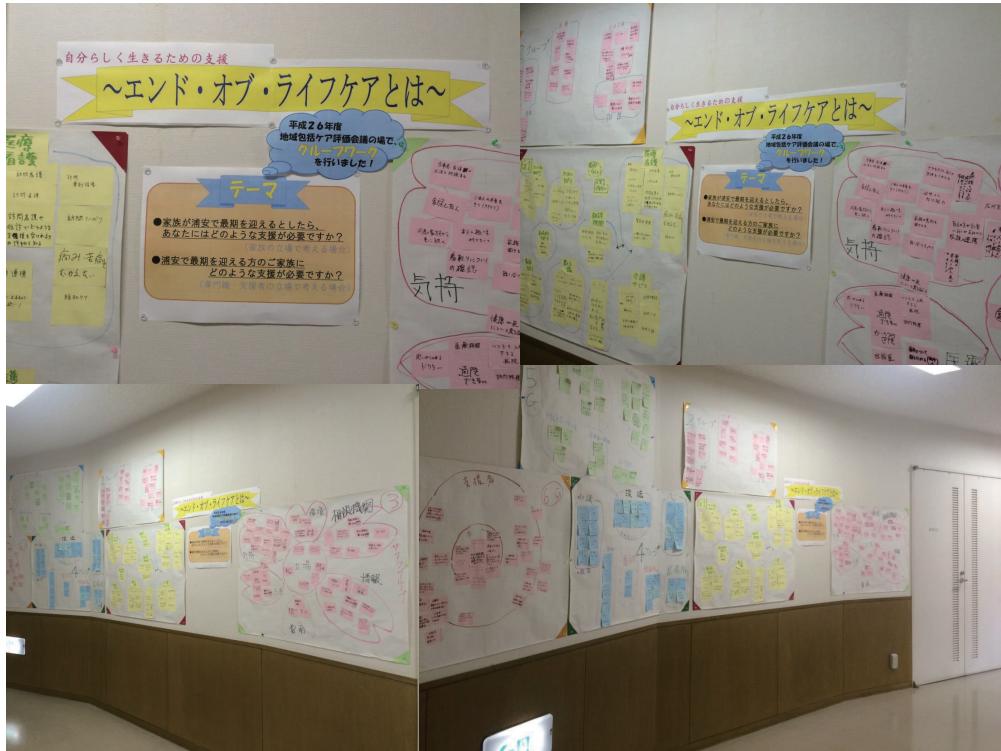
- 第28回 地域包括支援センターの  
機能強化
- 第29回 地域包括ケア評議会議と  
今後のあり方  
～地域ケア会議と協議体、評議会議の展望  
を含めて～
- 第30回 認知症を地域で支える  
～ネットワークの必要性と重要性～
- 第31回 その人らしい「社会参加」  
～社会参加の場所探し～
- 第32回 地域リハビリテーション  
活動支援事業の活用を考える  
～リハビリ専門職と  
一緒にできること～

浦安市の2025年  
浦安市がどんな街になっていたらいいか

**働きながら、楽しく、輝く人々  
助け合い、多様性のあるまち  
居場所、役割、安心、張合いがある暮らし  
バリアフリー、一人じゃないと思えるまち  
すべてがつながる**

**元気なまちづくり**





## 会議への要望／期待

- 会議での意見が反映されているか知りたい
- 会議の目的・ゴールはどこにあるのか
- 高齢者だけでなく障がい者・子育てへの発展
- テーマの公募等
- 議事録の閲覧
- 資源マップの作成
- 消防・警察署の方の参加、当事者の参加の検討
- 見える化

これらの意見を参考にしたこととして…

## 会議に参加する意味、メリット

### 情報

- 浦安市との情報交換・共有
- 介護保険外のサービス、地域の情報（市民団体・民生委員等）を知る
- 地域の方々の率直な意見や新しい視点が聞ける

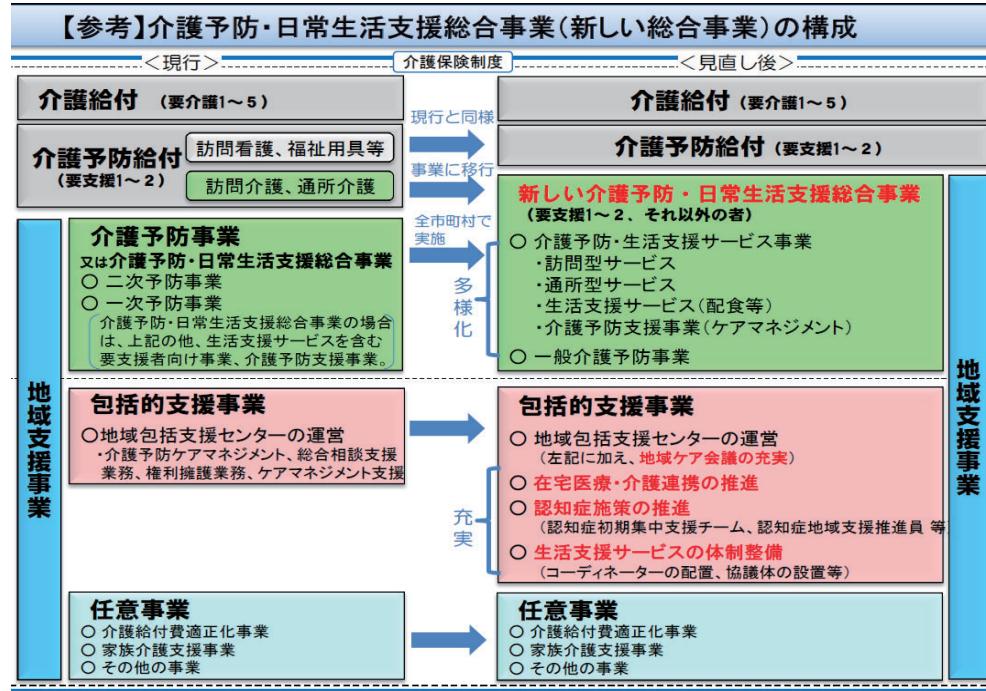
### 会議の活用

- 情報共有・意見交換を行っている
- 地域にてどのように還元できるか考えている
- 「地域包括ケアシステム」とは」ということを周囲（職場）で繰り返し話している
- 内容を身近な深刻な問題として理解を深めたい
- 自身の活動の意義の確認、方向性について考える

### ネットワークづくり

- 多職種との交流・連携、顔を知る、つながりが持てる
- 各団体の活動の機能（専門性）・役割の理解
- 活動の意義を再確認
- 方向性の統一化・共通理解の場・課題が見える
- 団体の活動を知ってもらう
- 地域の問題を地域の人と一緒に解決するため
- 社会資源の発掘

## 地包評たより



総合事業ガイドラインより

## 平成28年度テーマ

### 第33回 浦安市における地域包括ケアの実現に向けて

～市民・地域・関係機関・行政が一緒にできること～

### 第34回 認知症家族の現状と必要としていること

～認知症カフェの現場から考える～

### 第35回 高齢者の住まいのあり方

### 第36回 総合事業を活用した 担い手・組織体制づくり

### 第37回 地域で支えあうために 総合事業をどう活用するのか

～生活支援コーディネーター（協議体）について～

## 平成29年度テーマ

### 第38回 「支部社協」の活動を知る ～自分にできる地域づくり～

### 第39回 地域包括ケアシステムの 深化と発展

～市民が主体となった介護予防～

### 第40回 転入高齢者の介護予防

～新たなつながりづくりのために～

### 第41回 転入高齢者の地域デビュー ～転入者の新たなつながり～

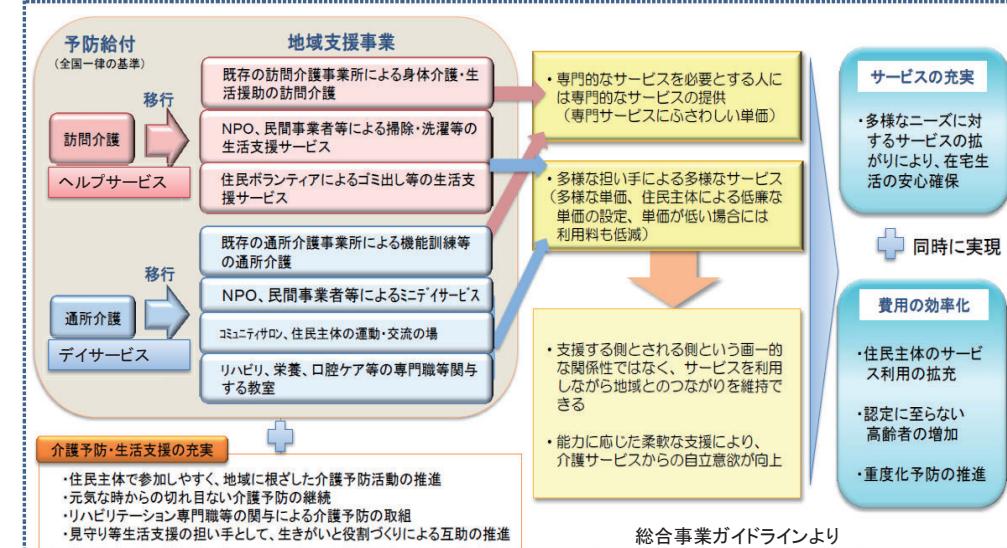
～地域デビューのためのアンケート～

### 第42回 浦安市高齢者保健福祉計画及び第7期浦安市介護保険事業計画をもっと身近なものに

### 第43回 協働を進めてきた浦安市の 地域づくりの現在と今後

第1 総合事業に関する総則的な事項

- 予防給付のうち訪問介護・通所介護について、市町村が地域の実情に応じた取組ができる介護保険制度の地域支援事業へ移行(29年度末まで)。財源構成は給付と同じ(国、都道府県、市町村、1号保険料、2号保険料)。
- 既存の介護事業所による既存のサービスに加えて、NPO、民間企業、ボランティアなど地域の多様な主体を活用して高齢者を支援。高齢者は支え手側に回ることも。



総合事業ガイドラインより

4

浦安市の地域包括ケアの推進のために～高齢者を支えるためにできていること、できること、これから必要なこと～

行政・介護保険制度による公的サービス・関係機関	協働事業的なもの	市民力・住民自治	
H24	H28	H28	
病院 専門医（認知症専門医師2名） 認知症サポート医 訪問医…1 訪問看護…1 リハ施設 薬剤師会	病院（認知症専門医療センター2か所） 専門医（認知症専門医師4名） 認知症サポート医…7名 訪問医…3 訪問看護…4 リハ施設 薬剤師会 AED	協働事業提案事業 NPO団体への補助金 介護予防リーダー養成講座…83人終了 きらきら支援隊 シニア生き生きサロン アカデミア…32,000人 サポート…130人 介護予防活動 高齢者のサロン 買い物支援サービス 買い物サポート事業 認知症カフェ…5か所 お弁当配達 見守り支援 民生委員の見守り 民生委員の訪問 見守り友愛訪問 家族会・教室 認知症サポートー養成講座…6,920人 キラキラプロジェクト 徘徊根絶訓練 見守りネットワーク 堀江フリーコミ ウォーキングイベント 介護予防教室 学校の空き教室利用（北小跡地利用） 小学校花壇作成グループ 老人会 老人クラブ…46か所 シニア会	自治会 ボランティア サークル 体操教室 近所の声掛け バーグルフ 近所の見守り 友達 市民大学OB 自主防災 お弁当配達 見守り支援 民生委員の見守り 民生委員の訪問 見守り友愛訪問 家族会・教室 認知症サポートー養成講座…6,920人 キラキラプロジェクト 徘徊根絶訓練 見守りネットワーク 堀江フリーコミ ウォーキングイベント 介護予防教室 学校の空き教室利用（北小跡地利用） 小学校花壇作成グループ 老人会 老人クラブ…46か所 シニア会
介護ヘルパー グループホーム 在宅介護システム QQキット お散歩バス 成年後見制度 市長後見人講座 ボランティアセンター シルバーハウスセンター 障がい者対象システム がいゆる 地域振興券 防災啓発	介護ヘルパー グループホーム…6か所 在宅介護システム QQキット お散歩バス…ルート 支部社協の活性化 成年後見制度（成年後見生活支援センター） 生活支援コーディネーター配備 日々生活支援 市民後見人講座 ボランティアセンター シルバーハウスセンター 障がい者対象システム 生活困窮者対策 若年認知就労支援 がいゆる 転入高齢者への働きかけ 地域振興券 防災啓発	見守りネットワーク 堀江フリーコミ ウォーキングイベント 介護予防教室 小学校花壇作成グループ 老人会 老人クラブ シニア会	災害ボランティア

## 協働提案事業の実際(高齢者施策に関するもの)

### ●市民参加型介護予防事業 H23、24年度

団体名：浦安介護予防アカデミア

担当課：猫実地域包括支援センター

### ●認知症対策三位一体化計画推進事業 H25、26年度

団体名：株式会社 舞浜俱楽部

担当課：高齢者支援課・猫実地域包括支援センター

### ●買い物サポート事業 H26、27年度

団体名：特定非営利活動法人 たすけあい はとぼっぽ・特定非営利活動法人 ココCOLORねっと・NPOキラキラ応援隊

担当課：高齢者福祉課

### ●シニアいきいきサロン事業 H27、28年度

団体名：シニアいきいきサロン

担当課：高齢者福祉課

## 会議での皆さんのアイデアが！

### ○つながりの支援策として、 さっそく、市内で活用されました



34

### 1) 浦安市の65歳以上の方の転入者の状況

#### 平成29年度65歳以上の転入者数

**376人**(男性:158人 女性:218人)

H30年度  
実施

### 2) アンケート調査の結果

#### 1) 調査対象

平成29年度に浦安市に転入し、

調査票送付時、浦安市に住民票がある65歳以上の者

**323名**(男性136名42.1%、女性187名57.9%)

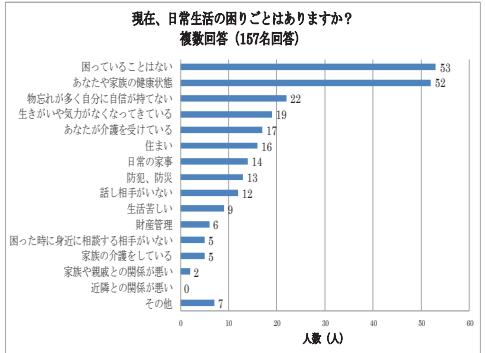
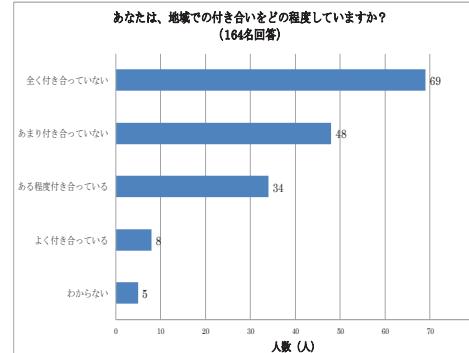
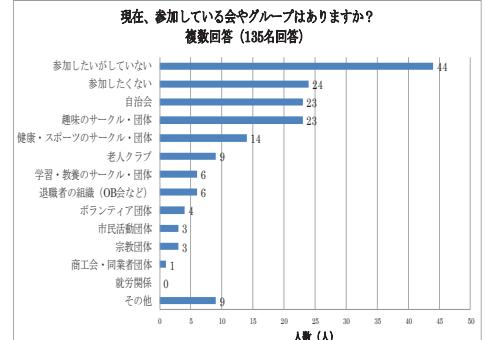
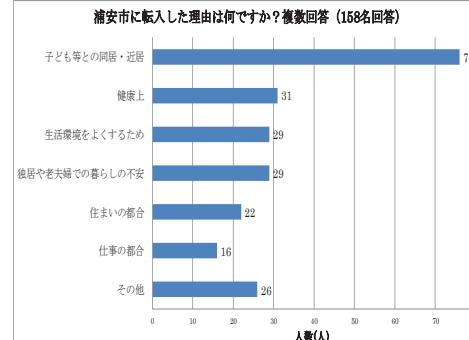
#### 2) 調査方法

無記名調査票を郵送し、同封した返信用封筒にて郵送法で回収  
調査期間は平成30年8月8日から8月27日

#### 3) 調査票回収状況

回収数**165名**(回収率51.1%)

(男性64名38.8%、女性101名61.2%)



## 平成30年度テーマ

第44回 浦安市における地域包括ケアの実現に向けて

～市民・地域・関係機関・行政が一緒にできること～

第45回 認知症家族の現状と必要としていること

～認知症カフェの現場から考える～

第46回 高齢者の住まいのあり方

第47回 総合事業を活用した  
　　担い手・組織体制づくり

第48回 地域で支えあうために  
　　総合事業をどう活用するのか

～生活支援コーディネーター（協議体）について～

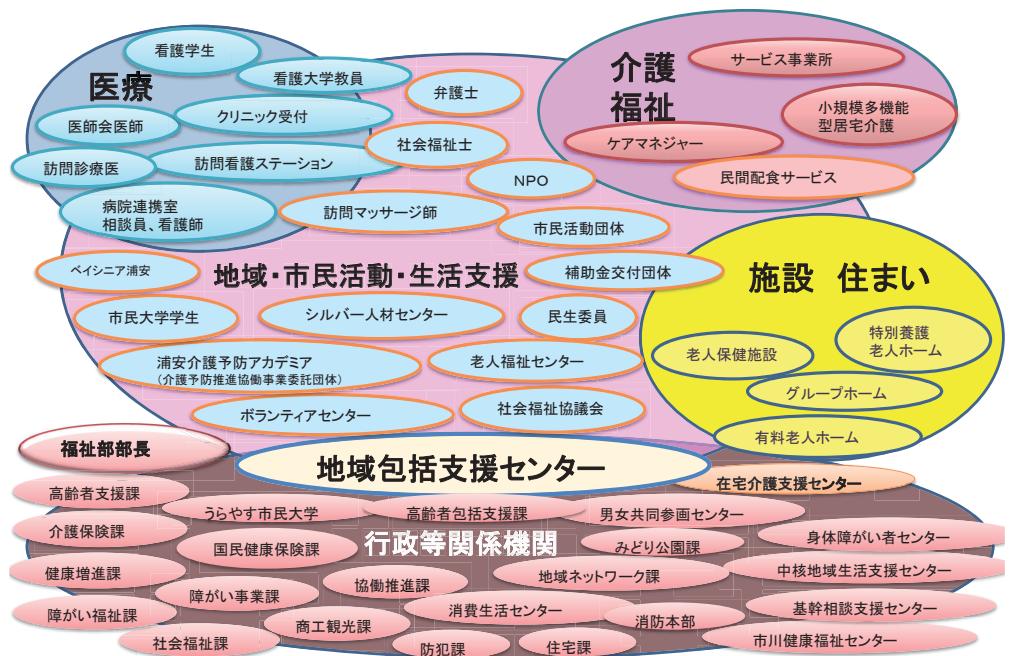
第49回 できる人が、できることを、具現化、実践するために必要なこと～協働の視点から～

## 令和元年度テーマ

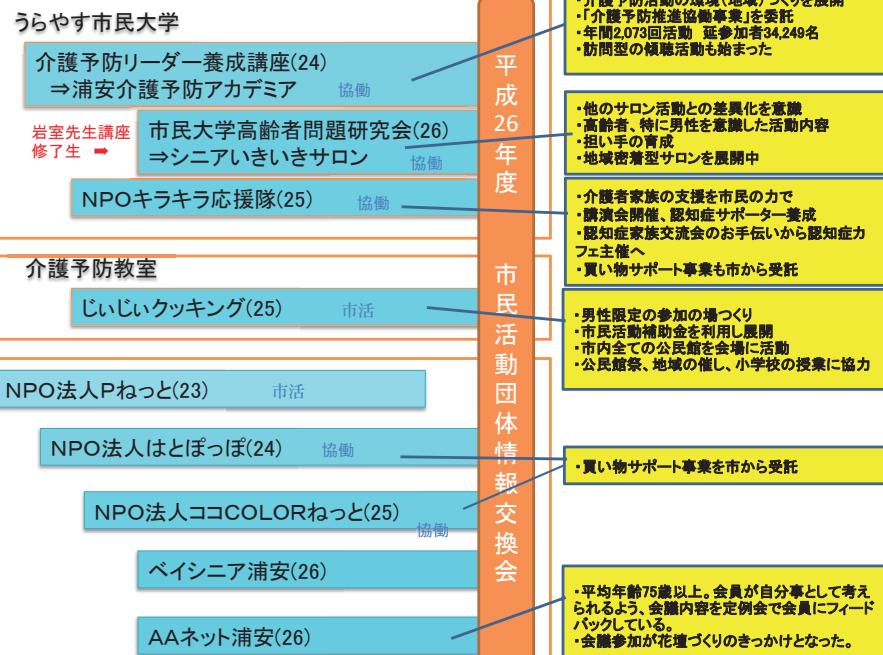
第50回 認知症の人が自分らしく暮らし続ける地域づくりについて  
～市民・地域・関係機関・行政が一緒にできること～

第51回 認知症を前向きに捉える  
　　社会を目指して

## 地域包括ケア評価会議参加機関



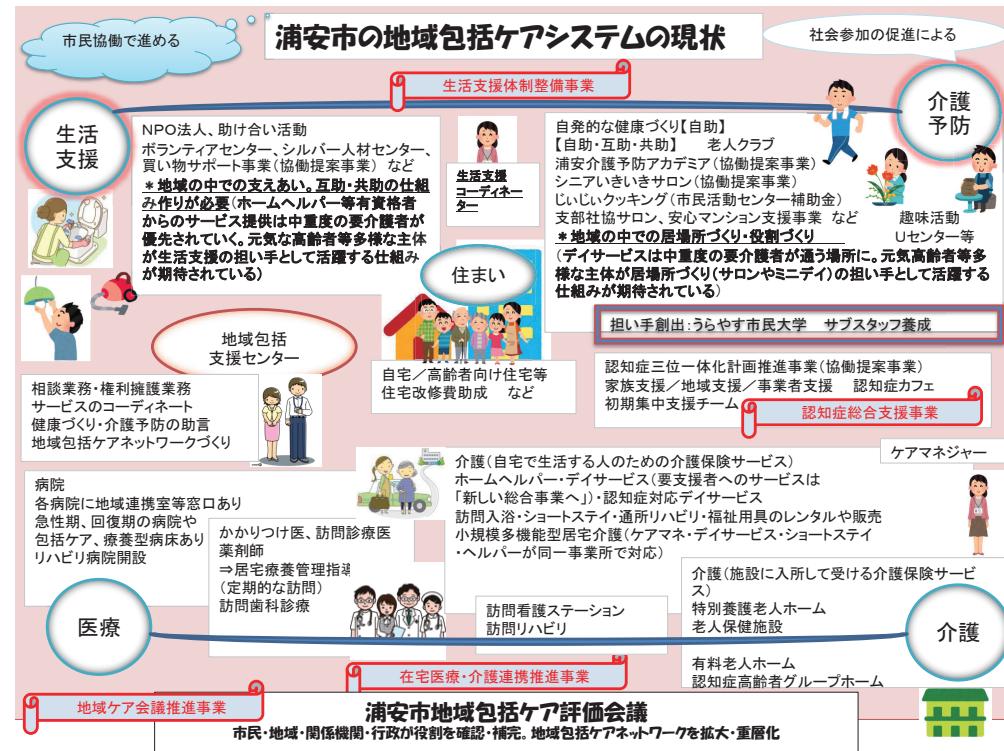
### 浦安市地域包括ケア評価会議 参加市民団体



## 地域包括ケア評価会議の参加者数

年度	開催数	参加実人数	参加延べ人数
22	3回	110	175
23	6回	189	387
24	6回	184	381
25	6回	208	437
26	6回	223	469
27	5回	232	376
28	5回	212	395
29	6回	220	431
30	6回	235	432
合計	49回		3,483

参加実人数は年度ごと



**浦安市社会福祉協議会**  
TEL 047-355-5271 (代表)  
受付時間 8:30-17:00 (土・日・祝除く)

**浦安市生活支援体制整備事業 地域支え合い活動ガイド&マップ**

**お知らせ**

- 2019年7月16日 [地域]
- 2019年7月15日 [地域]
- 2019年7月15日 [地域]

**トピック**

件表示	団体名	対象エリア	対象者	内容	開催先	料金
1	うらやす社会福祉協議会	市内 全域	会員加入	(月)～(土)10:00～17:00 開催、休憩、賃物使用、代行・調整、ゴミ出し、会員登録、施設巡回、散歩会等、葉巻など	047-352-2058	入会金 1,000円 年会費 2,400円 1泊朝食 1,200円
2	NPO法人ココロ&ねばねば	市内 全域	会員加入	(月)～(土)10:00～17:00 開催、賃物代行、整理、ゴミ出し、会員登録、会員登録料、通所施設、賃物用具、美術教室、行政連絡手続きなど	047-397-3323	入会金 1,000円 年会費 2,000円 1泊朝食 1,000円 交通費 200円
3	たすけあいのまち	美浜 区	会員登録加入	高齢時のお買物、ゴミ捨て、会員登録、手話の授業、養老不動の新築祝い贈物の渡り、花の水やり	美浜エシテート	年会費 500円
4	地域密着ウォーキング(入浴)	入浴 施設内	入浴施設エシテート内	高大さの運動、軽量の運動、花の芝刈り等(2～3日程度必修)	入浴エシテート	食事会
5	お助け隊	美浜 16日 治田会館	会員加入	自転車のパンク・包丁研ぎ・簡単なパソコンのトラブル解決、質問回答	美浜16自治会	

**地域福祉活動サポーター育成講座 受講者募集 申込締切: 9月12日**

## 高齢者を元気に！ 浦安介護予防アカデミア

**浦安介護予防アカデミア**

3つのAは自助・共助・公助、みんなで支え合う「安心して暮らせる浦安」を表しています。

**地域包括支援センター 介護予防担当**

**栄養班** 高齢者の低栄養状態予防。食事バランスを学びながら楽しく、美味しい教室を目指し、認知症予防や口腔機能向上も図ります。

**口腔班** 口腔機能向上及び誤嚥予防教室開催。公民館、自治会、老人会、他班の活動と共に、定期開催と出前講座を実施。「吹き矢」が好評です！

**脳トレ班** 頭と身体を使って脳を活性化！認知症の予防や改善と共に参加者同士の交流も図ります。出前講座も実施。

**ウォーキング班** 介護予防の一環として市内外へウォーキング。参加者の交流を目指すと共に日常生活に取り入れるよう促しています。地域密着型ウォーキングも始めました。

**体操班** 身体機能向上、老年症候群の早期発見、体操への意識の向上と啓発を行う。各所での体操やおたつしや健診、講演会を実施。浦安はつらつ体操を普及中。

**談話・傾聴班** 地域包括支援センターと連携を取りながら、お話し相手訪問を行います。交流や仲間作り、外出の機会を提供し、身体と心の健康を目指します。

**SSE (スクエアステップエクササイズ)班** 歩く脳トレと言われるエクササイズを行います。マス目の書かれたマットの上を順番に進みます。会場が笑い声であふれるような楽しいエクササイズです。

**総務班**: 会議録・報告書作成、広報発行、会計、对外折衝、イベント企画、スケジュール管理、名簿管理、備品管理等

**アカデミア塾**: 会員の研修制度、各班の運営マニュアルづくり

アドバイザー 東京都健康長寿医療センター 大渕 修一氏



## 浦安介護予防 アカデミア AAA

【アカデミア設立の経緯】  
平成22年5月「浦安市介護予防リーダー養成講習」  
を受講された数名が、浦安市に住む高齢者の為  
に更に立ちたてたいと思ふ事より会の立ち上げ  
に至りました。

【理念及び目標】  
さななが高齢社会を迎えるにあたり、地域の住民同士が助け合い、絆を深めながら安心して住む社会  
を目指します。

私たちは、地域の高齢者に対する口腔機能の低下予防、低栄養の改  
善や認知症を予防する活動を積極的・実践的と共  
に浦安市備後地区包括支援センターの活動と共に  
力を生みこで行なうと市民が協働し、浦安市が健康な  
高齢者が多く住む街、住みやすい街に取り上げることを  
目標としています。

### 活動報告



### 新着情報

◆「レクリエーション」と口の関係－運動、口腔、栄養の連携による介護予防講習会
◆往復便3月10月の予定
◆アカデミア月報 3月10月の予定
◆口腔機能の予定
◆栄養月3月10月の予定
◆ウォーキング月3月10月の予定
◆脳レ班3月10月の予定

浦安介護予防アカデミア	
ホーム	基本情報
イベント	お知らせ
活動報告	問い合わせ
<a href="#">「スクエアステップ」プロジェクト</a>	



件名 体操班 9月10月の予定  
9月

中央公民館 毎週月曜 11:00～  
5月12日 16日 (3回)  
堀江公民館 毎週水曜 11:00～  
7月1日 4日 14日 21日 28日 (4回)  
8月5日 12日 19日 (3回)  
9月1日 8日 15日 (3回)  
富岡公民館 每週火曜 (1)13:00～ (2)14:40～  
1日8月15日 29日 (2回)  
美浜公民館 毎週火曜 9:30～  
6月1日 8日 (2回)  
当代島公民館 毎週火曜 10:30～  
6月13日 20日 (3回)  
日の出公民館 毎週金曜 13:00～  
2日8月16日 23日 (4回)  
高洲公民館 毎週木曜 14:00～  
1日8月15日 22日 (2回)  
UJAタワー 毎週水曜 14:00～  
7月14日 21日 28日 (4回)  
総合福祉センター 毎週金曜 14:30～  
2日8月16日 23日 30日 (5回)

10月

中央公民館 毎週月曜 11:00～  
17日 24日 (2回)  
堀江公民館 毎週水曜 11:00～  
5月12日 19日 26日 (4回)  
富岡公民館 每週火曜 (1)13:00～ (2)14:40～  
6月13日 20日 (3回)  
美浜公民館 毎週火曜 13:30～  
4月1日 8日 15日 (3回)  
当代島公民館 毎週火曜 10:30～  
4月11日 18日 25日 (4回)  
日の出公民館 毎週金曜 13:00～  
14日 21日 28日 (3回)  
高洲公民館 毎週木曜 14:00～  
11日 18日 25日 (3回)  
UJAタワー 毎週水曜 14:00～  
総合福祉センター 毎週金曜 14:30～

# 介護予防・認知症予防体験フェア

(H19年度～介護予防普及啓発講演会 H30年度～地域包括ケアシステム推進イベント)

## 平成30年度

誰もが住みなれた地域で自分らしい生活を続けるために

## 平成29年度

地域に自分を生かす

～地域でできるふれあい、たすけあい、生きがいづくり～

## 平成28年度

介護予防からはじまるまちづくり

～私ができること、みんなでできること～

## 平成27年度

介護リスクを高める新型栄養失調

～元気シニアを襲う新たな栄養問題～

## 平成26年度

高齢期を豊かに生きるために

～ジェロントロジ(老年學)ってご存知ですか～

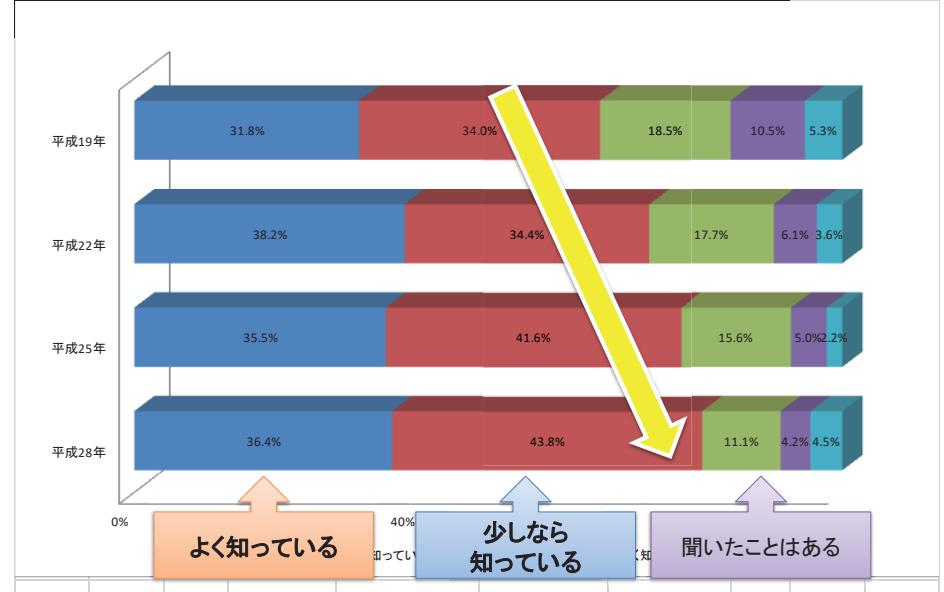
## 平成25年度

## 平成24年度

## 平成23年度

# 浦安市高齢者等実態調査

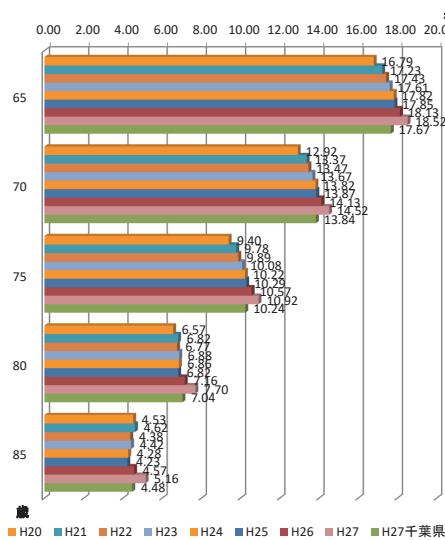
## 介護予防を知っていますか？



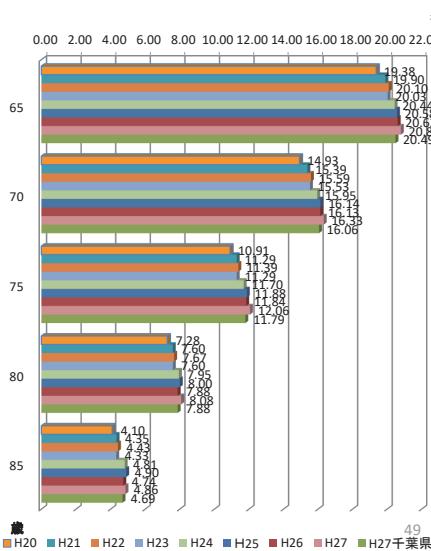
# 浦安市の平均自立期間(健康寿命)

浦安市の平均自立期間 性別・年齢別経年変化 (千葉県ホームページより)

浦安市 男性



浦安市 女性



## 地域包括ケアについて

- この植木鉢図は、地域包括ケアシステムの5つの構成要素（住まい・医療・介護・予防・生活支援）が相互に関係しながら、一体的に提供される姿として図示したものです。
- 本人の選択が最も重視されるべきであり、本人・家族がどのように心構えを持つかという地域生活を継続する基礎を皿と捉え、生活の基盤となる「住まい」を植木鉢、その中に満たされた土を「介護予防・生活支援」、専門的なサービスである「医療・看護」「介護・リハビリテーション」「保健・福祉」を葉として描いています。
- 介護予防と生活支援は、地域の多様な主体によって支援され、養分をたっぷりと蓄えた土となり、葉として描かれた専門職が効果的に関わり、尊厳ある自分らしい暮らしの実現を支援しています。



出典：平成28年3月 地域包括ケア研究会報告「地域包括ケアシステムと地域マネジメント」

## 在宅医療・介護連携推進事業（介護保険の地域支援事業、平成27年度～）

- 在宅医療・介護の連携推進については、これまで医政局施策の在宅医療連携拠点事業（平成23・24年度）、在宅医療推進事業（平成25年度～）により一定の成果。それを踏まえ、介護保険法の中で制度化。
- 介護保険法の地域支援事業に位置づけ、市区町村が主体となり、都市区医師会等と連携しつつ取り組む。
- 実施可能な市区町村は平成27年4月から取組を開始し、平成30年4月には全ての市区町村で実施。
- 各市区町村は、原則として（ア）～（ク）の全ての事業項目を実施。
- 事業項目を都市区医師会等（地域の医療機関や他の団体を含む）に委託することも可能。
- 都道府県・保健所は、市区町村と都道府県医師会等の関係団体、病院等との協議の支援や、都道府県レベルでの研修等により支援。国は、事業実施関連の資料や事例集の整備等により支援するとともに、都道府県を通じて実施状況を把握。

### ○事業項目と取組例

#### (ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- 地域の医療機関の分布、医療機能を把握し、リスト・マップ化
- 必要に応じて、連携に有用な項目（在宅医療の取組状況、医師の相談対応が可能な日時等）を調査
- 結果を関係者間で共有

#### (イ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- 情報共有シート、地域連携バス等の活用により、医療・介護関係者の情報共有を支援
- 在宅での看取り、急変時の情報共有にも活用

#### (ウ) 在宅医療・介護連携に関する課題の抽出と対応策の検討

- 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握し、課題の抽出、対応策を検討

#### (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

- 医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置等による、在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援。

#### (カ) 医療・介護関係者の研修

- 地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得
- 介護職を対象とした医療関連の研修会を開催等

#### (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

- 同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討

関東信越厚生局地域包括ケア推進課

## H30年度実施

### 1) 多職種連携推進会議

参加者: 33名

医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、訪問看護、ケアマネ、リハビリ職、地域包括支援センター、消防署、行政 等参加



### 2) 市民向け講座

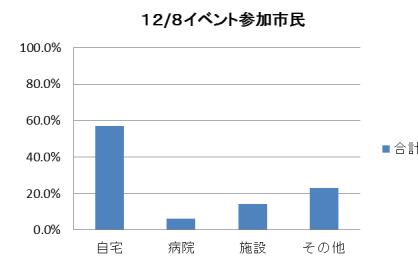
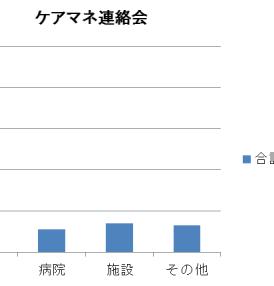
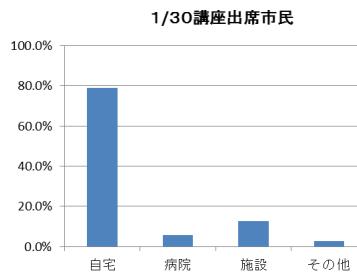
#### 「浦安市の在宅医療と介護の今」

参加者: 73名

- 浦安市の在宅医療と介護について
- 医療と介護の専門職から現状を聞く機会
- 講座の内容を家族や大切な方に伝えること、介護劇を実施し、誰にでも起こりうることを感じていただいた。



# 最期を迎えるたい場所について



## 3)市民の語りの会(意見交換会)

市民の語りの会希望者 名

参加者:12名

内容:講座の振り返り

- グループワーク ・講座の内容を話してみての感想
- ・今後市と協働で出来そうなことは何か?

- ・市民同士の交流や市民一人ひとりが何ができるか考える機会とした。



## 4)第2回市民語りの会

参加者:12名

内容:外部ワークショップの報告

- ACP(アドバンスケアプランニング)について
- 意見交換:市民向け在宅医療介護のパンフレット内容検討
- ・どのように人生の最期を迎えるかを考える機会になった。
- ・積極的にパンフレット内容案を出していただいた。

アドバイザー 順天堂大学医療看護学部 准教授 岡本美代子氏



## 市民との協働をすすめるうえで 心がけてきたこと

- ①市の考えを伝え、**市民の立場で出来ること**を考えていただく。
- ②双方の考え方をすり合わせる場をつくる。
- ③情報交換や相談にのる時間を惜しまない。
- ④予算を含め、物心両面からバックアップ。
- ⑤既存の団体にも声をかけ、ネットワークづくりを進める。
- ⑥誰と誰をつなげたらいいか常に意識する。

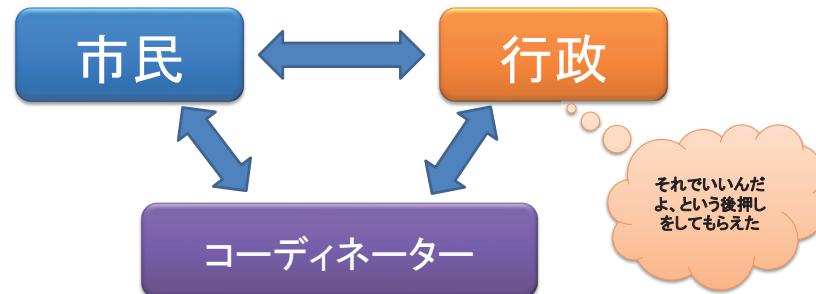
など

## 市民と協働で 地域包括ケアをすすめることの効果

- ・地域の身近な場所での活動が展開される
- ・市民同士のつながりづくり
- ・自らの介護予防、健康づくりが実践できる
- ・口コミで市民から市民へ体験が伝わる
- ・市民目線、自由なアイデアで活動が広がる
- ・介護予防教室の参加者の行き場の拡大
- ・参加していた人が受けたから担い手へ
- ・賛同するグループ、人が緩やかにつながり

ネットワーク構築へ 56

## 市民との協働で進めるうえで 重要であったと感じること



- 行政の現状や限界を踏まえつつ、何が問題で、行政がなぜできないのか、市民ができることは何かを考える場となるよう工夫。
- 研究データなど客観的な根拠に基づいた話をしてもらえた。
- 他市町村区の先進事例に学ぶことができた。

市民対行政という対立構造にならず、  
協働で今何ができるかをお互いが考えやすくなつた。

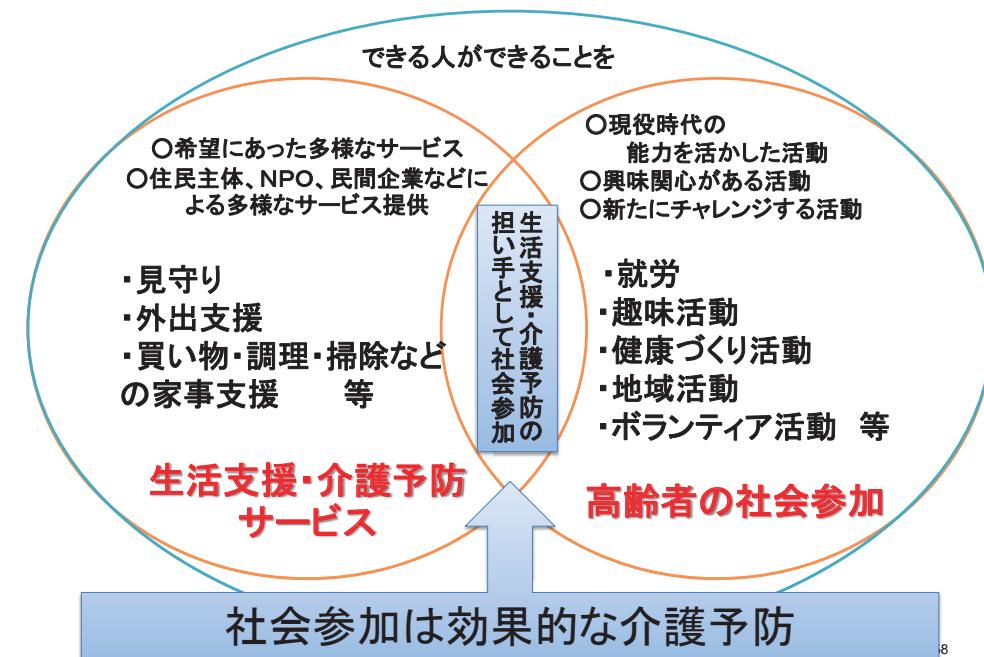
高齢者の方々が、第2のライフステージにおいて、これまでの経験を生かし、あるいはこれまでできなかつたことにチャレンジできる基盤、能力を地域に生かしてもらえるような仕組みを地域の高齢者、関係組織の人たちとともに整えることが、地域包括ケアの目指す

“高齢になってもその人らしく  
心豊かに暮らし続けること”

につながっていくのではないかと思います



## 生活支援サービスの充実と高齢者の社会参加



社会参加は効果的な介護予防

